

# 目次

まえがき	3
------	---

## 第1章 教本を買っただけではバイオリンは弾けない

知識と腕前	12
生き物を見る腕前	15
コラム 幼児の認識	21
コラム 生物の分類階級	23

## 第2章 目をつくるとは

どれがカ科か	26
どんなのがカ科か	27
もう目ができてきた	31
コラム 動きを見る目	35
ホ～ホケキョと鳴くのは？	37
何をして目ができたのか	41
コラム 明朝体を見る目	44
コラム 達人たちの感覚	46

## 第3章 知識ゼロからのシダの同定

花の名前は気にしても	50
全体を眺めてみる	52
同定形質を把握しておく	54
いざフィールドへ	56
観察、観察、観察の先に、落ちる	59
コラム 上級者向けの掲載順	65
本当にそれ？ 近似種の確認	67
「後でわかる」のはよくあること	70
別のフィールドに出ることで劇的にレベルアップ	76
答えを知りたい	78
コラム AI 同定との付き合い方	82
見えてきたシダの世界	84
コラム 楽しすぎるシダ標本	87

## 第4章 みんなちがって、まちがえる

めくるめく変異の世界	90
一個体一個体、一枚一枚	90
違いに気づく目と、共通点に気づく目	94
コラム 変異なのか別種なのか	99
コラム アイデアを練り上げる私たち	103

## 第5章 図鑑づくりの舞台裏

謀りなき選択	106
道しるべをどう置くか	108
コラム 使いやすい図鑑って？	111
失われている感覚	113
使い手にレベルアップを感じてもらいたい	115
この写真はどのくらい当てになるの？	116
そしてこの本へ	117
コラム 初めに図鑑ありき、ではない	119

## 第6章 果て無き同定の荒野

学校で何種の虫を採れるか	124
キモンハバチにトライ	125
検索表は取り扱い注意	127
標本数は大きな助けになる	139
コラム グリーンアノールの消化管内容物	142
ツヤホソバエにトライ	144
ノメイガにトライ	158
『みんなで作る 日本産蛾類図鑑』	163
コラム もっと難しいガたち	165
全既知種のリスト、目録	168
果て無き同定の荒野	170
参考文献	173
私の「推し図鑑」	174
あとがき	178



### ルンベルシュティルツヒェン

グリム童話に登場するこの小人は、貧しい娘のために魔法で金の糸を紡いであげる代わりに、娘が最初に産む子どもを連れ去ると宣言します。いざその時を迎え、やっぱり勘弁してくれと懇願する娘に対し、小人が出した条件は「3日後までに自分の名前を言い当てることができたら連れて行かない」。国中のどんな名前を言っても当たらず、期日が迫るなか、小人が森の中で自分の名前を口ずさんでいたとの情報が入り、娘は見事に小人の名前「ルンベルシュティルツヒェン」を言い当てます。絶対に当てられないと思っていた小人は、怒り狂うあまり、自分の体を引き裂いてしまいます……。

小人の末路は壮絶ですが、人間にとって「名前を知ること」は特別な意味があることを示唆するお話です。